

未来へつなごう 2022

コープみらいは「未来へつなごう」をスローガンに、^{エスディージーズ}SDGsの取り組みを広げています。
生産者や地域の方など多くの皆さまとのパートナーシップを大切に、
持続可能な社会を目指して、2022年に取り組んだことを紹介します。

ひょうの被害に遭われた生産者を応援しました

2022年6月2日、関東の広い範囲でひょうが降り、野菜などに多大な被害が発生。特に群馬県や埼玉県では収穫直前のとうもろこしが倒れ、大きな打撃を受けました。このままでは廃棄されてしまうため、コープみらいでは産直産地である農事組合法人埼玉産直センターなどのとうもろこしをお店で緊急販売。生産者への応援につなげました。

生産者からのメッセージ



「ひょうが降った直後はやる気がなくなり落ちましたが、お店で販売していただけることになり、ホッとしました。買うというかたちで支援していただき、ありがとうございます。また良いものを作っていきます」



品質に問題がないことを確認した上で、
お店で緊急販売



強風で倒れたところをひょうに打ち付けられ、
実がつぶれるなど大きな被害を受けた
とうもろこし

「食べて 未来へつなごう」 生産者応援の取り組みを進めています

生産者の高齢化・担い手不足や肥料などの高騰、消費の減少などにより、国内の生産者は厳しい状況に置かれています。コープみらいは生産者を応援するため、お米、牛乳・乳製品、野菜・くだもの利用（購入）を呼びかけています。現在の状況や生産者の想いを紹介しながら、食べることで国内の生産を支えます。



お店ではポスターを掲示し、
野菜・くだものをおすすめしています



宅配ではカタログで生産者や
ご飯に合うおかずなどを
紹介しました



牛乳の利用を呼びかける
ポスター

高校生の学びを応援しています

コープみらいでは、ひとり親・両親がいない家庭の高校生・高等専門学校生に月1万円の奨学金を給付する事業を続けています。奨学金の原資は組合員からの募金。2万4,000人を超える組合員が「奨学金応援サポーター」として登録しており、2022年度は1,000人を超える学生に奨学金を給付できるようになりました。2023年度の奨学生は1月中旬から募集する予定です。支援を必要とする学生を1人でも多く応援するため、皆さまのご参加をお願いします。

※募金は奨学金給付のみに充てています。
広報などの諸経費はコープみらい財団で負担しています

コープみらい奨学金

給付(返済不要)
月額1万円、3年間

募金
毎月1口100円～



高校生・高等専門学校生
(組合員のひとり親家庭などの子ども)



奨学金応援サポーター
(コープみらいの組合員)

1,047人
(2022年度奨学生)

約2万4,000人
(2022年10月現在)